

Protest

Event: PERSSON 470 class Japan Championships 2023 Race Number: 4
Hearing Schedule: 2023-09-08 16:25

PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 06: 470 - 2 - JPN 4720 - Bow# 34 - 水野 秀亮 正岡 ららな

470 - 1 - JPN 4541 - Bow# 79 - 中村 奏絵 安藤 司

VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: Within Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Not required

Decision: Request Valid

PROCEDURAL MATTERS

抗議者はJPN4720の水野氏が出席した

被抗議者はJPN4541の中村氏が出席した

オブザーバーとして、JPN4720の正岡氏が傍聴した。

オブザーバーとして、JPN4541のコーチの今村氏が傍聴した。

プロテスト委員の岡嶋が目撃し、証言した。

FACTS FOUND

- ブルーフリート 第4レースの風速・波高は7.5knot・40cmだった。
 - クリア・アヘッド艇JPN4720とクリア・アスターン艇JPN4541はスターボードタックのランニングで第5レグを帆走していた。
 - JPN4720と3pマークとの距離が5艇身の時、JPN4720が0.5艇身先行しており、横方向の間は0.5艇幅だった。
 - JPN4720と3pマークとの距離が3艇身のとき、JPN4720とJPN4541はオーバーラップしていなかった。
 - JPN4720と3pマーク距離が2艇身の距離で、JPN4541はJPN4720の風下へオーバーラップした。
 - JPN4720と3pマークの距離が1艇身になったとき、JPN4720はポートヘジャイブをし、その後JPN4541は3pマークから1艇身の位置でジャイブした。
 - JPN4541が3pマークの横を通過するとき、JPN4541のスターボード側のガンネルのリギンの部分とJPN4720のポートのガンネルのスタンから20cmの位置が接触した。
 - JPN4541が3pマークの風下を通過するとき、スピンの風上側とポートのガンネルが3pマークに接触した。
 - 両艇に損傷、障害はなかった。
 - 両艇ともペナルティーを履行せずに、コースの帆走を続けた。
-
- このインシデントを目撃したジュリーボートは、3pマークから10m風下でホバーしていた。

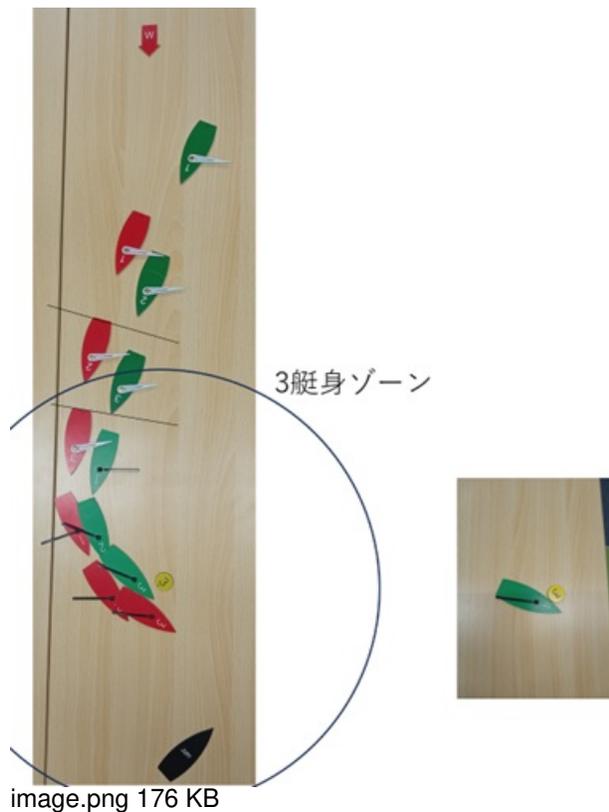


image.png 176 KB

Diagram: Endorsed by Protest Committee

CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

Rules: RRS18.2(b), RRS14, RRS31

1. JPN4720がゾーンに到達したときにクリア・アスターンであったJPN4541はJPN4720にマークルームを与えなかった。JPN4541はRRS 18.2(b)に違反した。
2. JPN4541は、常識的に可能であったにもかかわらず、接触を回避しなかった。規則14に違反した。
3. JPN4720は、常識的に可能であったにもかかわらず、接触を回避しなかった。規則14に違反したが、JPN4720は得る資格のあるマークルームを帆走してして、JPN4720にマークルームを与える必要のあるJPN4541とのインシデントの結果として、RRS14に違反したため、JPN4720はRRS14違反を免罪される。
4. JPN4541は3pマークと接触した。RRS31に違反した。

DECISION

第4レースにおいてJPN4541を失格とする。

Date & Time: 2023-09-08 17:39 JST

PROTEST COMMITTEE

Committee Type Protest Committee

Chaired By: Okajima Keiji (JPN)

Committee Members: Shinichiro Okazaki (JPN), Masayoshi Mizoguchi (JPN)

Printed: 09 Sep 15:08